

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 28 年 1 月 14 日 (2016.1.14)

【公開番号】特開 2014-222441 (P2014-222441A)
 【公開日】平成 26 年 11 月 27 日 (2014.11.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-065
 【出願番号】特願 2013-102048 (P2013-102048)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 20/16 (2012.01)

G 0 6 Q 20/30 (2012.01)

G 0 7 G 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 Q 20/16 1 0 0

G 0 6 Q 20/30 1 0 0

G 0 7 G 1/00 3 1 1 E

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 11 月 18 日 (2015.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

店舗端末において、支払いを行なう請求データを管理する管理サーバに接続された制御部と、

前記請求データを記憶する請求情報記憶部と、

コード画像を表示する表示部とを備えた携帯端末を用いた支払支援システムであって、前記携帯端末の制御部が、

前記管理サーバから取得した請求データを前記請求情報記憶部に記録し、前記請求情報記憶部に記録された請求データを前記表示部に請求一覧において出力し、

前記請求一覧において、複数の請求データが選択された場合、前記請求データに対応するコード画像であって、前記店舗端末のコードリーダにおいて読み取り可能なコード画像を前記管理サーバから取得し、前記コード画像を、前記表示部に、順次、出力し、

前記請求一覧において、まとめて支払を行なう請求が特定された場合、前記特定された請求を含めた統合依頼を前記管理サーバに送信し、前記管理サーバにおいて、前記統合依頼に含まれる請求の請求データに基づいて、新たに付与された統合請求コードに対応するコード画像であって、前記店舗端末のコードリーダにおいて読み取り可能なコード画像を前記管理サーバから取得し、前記コード画像を、前記表示部に出力する手段を備えることを特徴とする支払支援システム。

【請求項 2】

前記携帯端末は、集音部を備えており、

前記携帯端末の制御部は、前記集音部により、前記店舗端末におけるコード画像の読取音を集音し、

前記集音に基づいて、前記表示部に表示されるコード画像を変更することを特徴とする請求項 1 に記載の支払支援システム。

【請求項 3】

前記携帯端末の制御部は、前記集音に応じて、前記請求情報記憶部において、前記集音

前に表示されていたコード画像の請求データに対して支払を示す情報を記録することを特徴とする請求項 2 に記載の支払支援システム。

【請求項 4】

前記携帯端末の制御部は、

前記請求情報記憶部において、支払を示す情報が記録されていない請求データを特定し、

前記請求データの支払期限を特定し、前記支払期限に基づいてアラートを出力することを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか一つに記載の支払支援システム。

【請求項 5】

前記携帯端末の制御部は、前記管理サーバから、前記請求について支払確認書を取得した場合には、前記請求情報記憶部において、前記請求について支払済情報を記録することを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか一つに記載の支払支援システム。

【請求項 6】

前記携帯端末の制御部は、

前記表示部の画面上で指定された障害領域を記憶し、

前記コード画像を前記表示部に出力する場合には、前記記憶された障害領域以外の領域に、前記コード画像を表示することを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか一つに記載の支払支援システム。

【請求項 7】

店舗端末において、支払いを行なう請求データを管理する管理サーバに接続された制御部と、

前記請求データを記憶する請求情報記憶部と、

コード画像を表示する表示部とを備えた携帯端末を用いた支払支援方法であって、

前記携帯端末の制御部が、

前記管理サーバから取得した請求データを前記請求情報記憶部に記録し、前記請求情報記憶部に記録された請求データを前記表示部に請求一覧において出力し、

前記請求一覧において、複数の請求データが選択された場合、前記請求データに対応するコード画像であって、前記店舗端末のコードリーダにおいて読み取り可能なコード画像を前記管理サーバから取得し、前記コード画像を、前記表示部に、順次、出力し、

前記請求一覧において、まとめて支払を行なう請求が特定された場合、前記特定された請求を含めた統合依頼を前記管理サーバに送信し、前記管理サーバにおいて、前記統合依頼に含まれる請求の請求データに基づいて、新たに付与された統合請求コードに対応するコード画像であって、前記店舗端末のコードリーダにおいて読み取り可能なコード画像を前記管理サーバから取得し、前記コード画像を、前記表示部に出力する段階を実行することを特徴とする支払支援方法。

【請求項 8】

店舗端末において、支払いを行なう請求データを管理する管理サーバに接続された制御部と、

前記請求データを記憶する請求情報記憶部と、

コード画像を表示する表示部とを備えた携帯端末を用いて、支払を支援するための支払支援プログラムであって、

前記携帯端末の制御部を、

前記管理サーバから取得した請求データを前記請求情報記憶部に記録し、前記請求情報記憶部に記録された請求データを前記表示部に請求一覧において出力し、

前記請求一覧において、複数の請求データが選択された場合、前記請求データに対応するコード画像であって、前記店舗端末のコードリーダにおいて読み取り可能なコード画像を前記管理サーバから取得し、前記コード画像を、前記表示部に、順次、出力し、

前記請求一覧において、まとめて支払を行なう請求が特定された場合、前記特定された請求を含めた統合依頼を前記管理サーバに送信し、前記管理サーバにおいて、前記統合依頼に含まれる請求の請求データに基づいて、新たに付与された統合請求コードに対応する

コード画像であって、前記店舗端末のコードリーダにおいて読み取り可能なコード画像を前記管理サーバから取得し、前記コード画像を、前記表示部に出力する手段として機能させることを特徴とする支払支援プログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

上記課題を解決する支払支援システムは、店舗端末において、支払いを行なう請求データを管理する管理サーバに接続された制御部と、前記請求データを記憶する請求情報記憶部と、コード画像を表示する表示部とを備えた携帯端末を用いた支払支援システムであって、前記携帯端末の制御部が、前記管理サーバから取得した請求データを前記請求情報記憶部に記録し、前記請求情報記憶部に記録された請求データを前記表示部に請求一覧において出力し、前記請求一覧において、複数の請求データが選択された場合、前記請求データに対応するコード画像であって、前記店舗端末のコードリーダにおいて読み取り可能なコード画像を前記管理サーバから取得し、前記コード画像を、前記表示部に、順次、出力し、前記請求一覧において、まとめて支払を行なう請求が特定された場合、前記特定された請求を含めた統合依頼を前記管理サーバに送信し、前記管理サーバにおいて、前記統合依頼に含まれる請求の請求データに基づいて、新たに付与された統合請求コードに対応するコード画像であって、前記店舗端末のコードリーダにおいて読み取り可能なコード画像を前記管理サーバから取得し、前記コード画像を、前記表示部に出力する手段を備えることを特徴とする。この構成によれば、選択された複数の請求データに対応するコード画像が表示部に順次、出力されるので、効率的に複数の請求についての払込を行なうことができる。